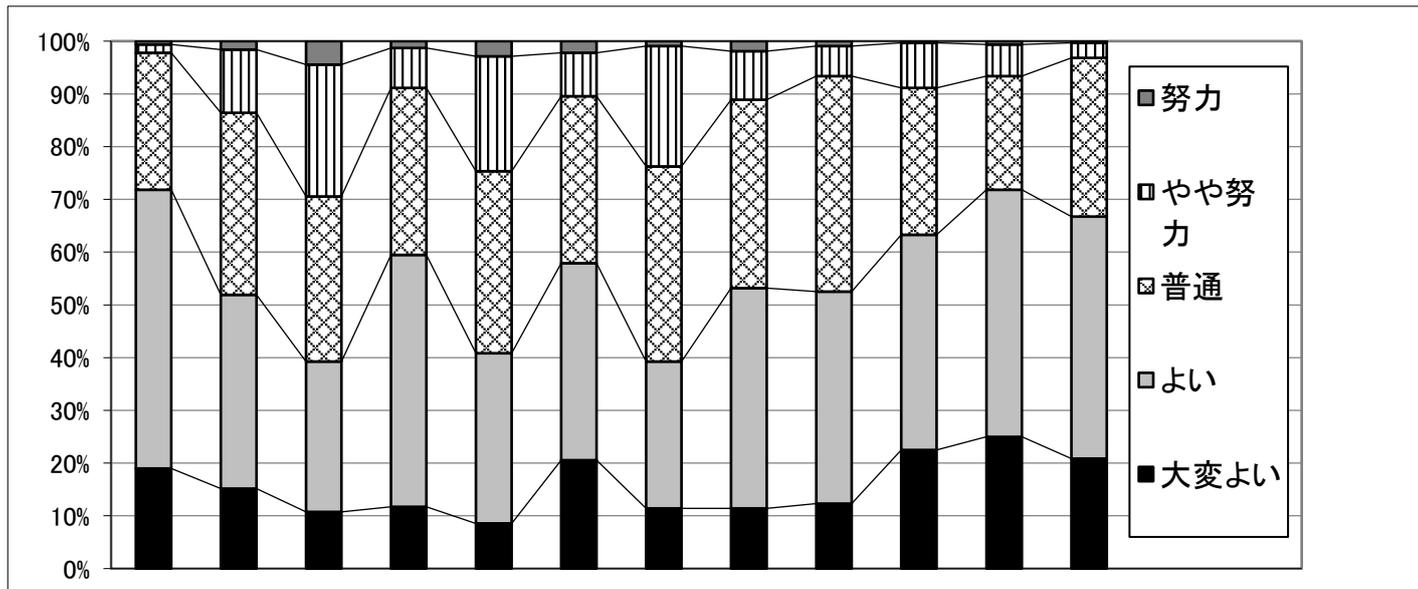


# 保護者アンケート結果のお知らせ

早春の侯、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、2学期末にご協力いただきました「家庭・地域と連携したよりよい学校づくりのためのアンケート」(保護者アンケート)の結果を報告いたします。保護者の皆様方が多くの項目に対して好意的に受け止めてくださり、温かい励ましのご意見やさらなる改善に向けてのご意見をいただきました。ありがとうございました。ご意見を真摯に受け止め、さらによりよい平野小学校になるよう、保護者・地域の皆様方とともに努力して参りたいと思います。今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。



- ① 学び合いを取り入れた日々の授業改善への教職員の取り組みは、子どもたちの学びや成長につながっていると思いますか。
- ② お子さんは授業が楽しいと感じ、意欲的に取り組んでいると思いますか。
- ③ お子さんの家庭学習への取り組みは、どうでしょうか。
- ④ 学校は、子ども一人一人が大切にされ、お互いにやさや違いを認め合える安心な生活の場になっているでしょうか。
- ⑤ 家庭、学校、地域等で見られるお子さんのあじさつや返事は、どうでしょうか。
- ⑥ お子さんは、学校へ喜んで行っていますか。
- ⑦ お子さんは、自分の健康に関心をもって、よい生活習慣を身に付けようとしていますか。
- ⑧ 子どもたちは登下校の交通安全に気を付けているでしょうか。
- ⑨ 本校は、交通安全への取り組みや不審者の対策等に十分な配慮をしていますでしょうか。
- ⑩ 学校要覧、学校便り、学年・学級通信、ホームページ、連絡メール等で学校の教育内容や教育活動が分かりやすく伝えられているでしょうか。
- ⑪ 一人一台のタブレットを活用した授業を行っています。情報モラルを高める授業も進めています。この取り組みは、どうでしょうか。
- ⑫ 地域の方と関わりながら行っている教育活動の取り組みは、どうでしょうか。

回答数: 316  
 児童数に対する割合  
 71.0%

## アンケート結果の分析から

○ 【①日々の授業改善】【④学校が安心な生活の場】【⑥学校へ喜んで行っている】【⑨交通安全・不審者対策】【⑩教育内容や活動の発信】【⑪ICT教育】【⑫地域の方との交流】の項目では、「大変よい・よい・ふつう」が、90%を超える評価をいただき、私たち職員一同の大きな励みであります。

- 【①日々の授業改善】は98%の高評価をいただきました。学校の教育活動の中心であり、大切にしなければならないのは、毎日の授業です。今後も「学び合い」による授業改善の取り組みを進めていきたいと思ひます。子どもの「わからない」に寄り添い、「子どもの声を聴き、つなぐ授業」に取り組み、「できた」「わかった」という喜びが持てる子どもが一人でも多くなるよう努めていきたいと思ひます。それが、【授業が楽しい・意欲的に取り組む】にもつながってくると考えます。
- 【④学校が安心な生活の場】は91%の評価をいただきました。学校が、子ども達にとって自分が認められ安心できる場であることをこれからも目指していきたいと思ひます。一方「努力を要する」のお声もあります。個別相談の時間を設けたり、Q-U検査や友だちアンケート等を活用したりして、子ども一人一人に寄り添い、悩みや不安を真摯に受け止め対応し、安心して過ごせる学校・学級づくりを進めていきます。1学級の児童数が多いクラスの保護者からは、支援体制を充実させてほしいとの声もありました。今後、更に子どもも保護者も安心できる環境を整えてまいりたいと思ひます。
- 【⑥学校へ喜んで行っている】は、昨年度同様、90%の評価をいただきました。友だちアンケートや相談の時間、またQ-Uの実施結果の分析を続けてきていることや、職員間で子どもたちの情報を共有し、一人一人の子どもたちに寄り添い、安心して過ごせる学級づくりを心がけていることが、子どもの姿として保護者の皆様に伝わったことを大変うれしく思ひます。好意的なご意見が多い中、いじめを不安視する声も複数寄せられています。今後も子どもや保護者の声を真摯に受け止め、迅速かつ丁寧な対応を心掛けてまいります。
- 【⑧登下校の交通安全】は89%、【⑨交通安全・不審者対策】は93%の評価をいただきました。子ども達の登下校の安全については、見守りボランティアの方々や校外指導部・交通安全部の方々、そして保護者の皆様に、日ごろから登下校の様子を見守っていただいていることに感謝申し上げます。しかし、登下校中の子どもたちの様子について、危険な場面があるというお声をいただきました。いたずらや危険な行為について、地域の方からご連絡をいただくこともありました。その都度、指導はしていますが、今後も、折に触れて安全指導を重ね、子どもたちの安全意識を高めていきたいと思ひます。また、不審者対策として、今年度、防犯カメラが校地内に4か所設置されました。昨年度いただいたご意見から、昇降口の扉はこまめに閉めるようにしております。防犯ブザーがいざという時使える状態にあるのかどうかの確認をすることも大切にしていきたいと思ひます。今後も、子どもたちが安心して過ごせるよう防犯対策をしましてまいります。そして、子どもたちに交通事故や不審者等から自分自身を守る力を付けていきたいと思ひます。
- 【⑩教育内容や活動の発信】は91%の評価をいただきました。学年通信や学校だより、ホームページ等を通して、子どもたちの活動の様子や思いが保護者の皆様にお伝えできるよう心がけております。配信アプリ tetoru の導入から1年以上が経過しました。情報が速やかに、かつ、確実に保護者の皆様に伝わるという点や欠席連絡の便利さなど tetoru 利用を好意的に受け止めていただいている方が多い一方で、配信の仕方や内容についての改善を求めのお声もいただいております。ペーパーレスの観点から今後も tetoru での配信を基本とし、保護者の皆様に内容がより伝わる方法を工夫してまいります。
- 【⑪ICT教育】は93%の評価をいただきました。タブレットを有効活用した授業を進めており、多くの保護者の皆様に好意的に評価していただきました。インターネットが身近になったことによる子どもたちへの悪影響を不安視するお声もあります。学校と家庭で連携を取り合い、タブレット使用のルールの徹底や情報モラルを高める取り組み（講演会の実施・児童への指導・家庭への啓発）を検討していきたいと思ひます。
- 【⑫地域の方との交流】は97%と高評価をいただきました。今年度も、地域の方が講師となったクラブ活動を実施することができました。また、焼いも集会に畑作りでお世話になった西江部健友会の方をお招きしたり、お話クローバーや登下校の見守りボランティア、ミシン、稲作指導などひらのっ子応援団の方々との関わりをもったりすることもできました。今後もひらのっ子応援団の活動を中心に、多くの方との交流を進めていきたいと思ひます。
- 【③家庭学習への取り組み】は71%、【⑤あいさつ・返事】は75%、【⑦基本的生活習慣】は76%と低い評価となっています。「家庭学習の手引き」を活用していただいたり、学級懇談会や個別懇談会などで家庭学習の取り組み方を考え合ったりして、ご家庭と連携して進めていきたいと思ひます。また、家庭学習の時間と生活習慣は関連があります。あいさつも基本的生活習慣と言えますし、ゲームやメディアとの関わり、タブレット使用も同様であると考えます。ご家庭と学校が協力して取り組んでいきたいと思ひます。

## 保護者の皆様からのご意見

個人的なご意見に対しては、匿名のものを除き、個々に回答させていただきます。

- 言葉で傷ついているお子さんが多いです。友達同士での関わりかたに関する授業、また授業でなくても、ケンカや傷ついているお子さんや傷つけてしまった子供にも、個別のケアや指導を行うことを希望します。
- 平気で手を出す子供が多いように思う。少しの喧嘩ならまだ良いが、体に残りそうな傷を作って帰ってくる事がある。反対に自分の子供もやっているのではと不安になる。もっと命について指導してほしい。  
→言葉が人の心を深く傷つけることがあることを十分に伝え、相手を思いやる温かな言葉があふれる平野小学校にしていきたいと思ひます。また、職員は常にアンテナを高くし、子どもの様子をしっかりとらえることができるよう努めていきます。担任だけでなく、本校の職員全体で子どもたちの情報を共有し、指導・支援して

- まいります。また、学級活動や道徳の時間を通して、命について考える授業も引き続き行ってまいります。
- 一クラスあたりの人数が多いため、授業を受けられる体制になっていない。注意で授業が中断し、一部の子のケアのために全体が遅れる。子どもの学力に関わりとても不安です。人数割り振りの見直しをお願いします。先生の負荷も大きくメンタル面でも心配です。次年度のクラス替えでは、3クラスにして最適化して欲しいです。どうかお願いします。
- 1クラスあたりの補助の先生を増やして欲しいです。一人の先生では目が行き届いていないように思えます。  
→1学級の児童数は国と県で定められた基準がありますので、学校独自で変えることはできません。しかし、31人以上の学級には県の少人数加配がなされ、算数は1学級の人数を減らして授業を行っています。また、支援員を配置する等の対応をし、できるかぎり複数の目を見て、指導・支援できるようにしてまいります。
- 放課後や休みの日の校庭は誰でも使用可能なのでしょうか？関係者以外立ち入り禁止と書いてあるが、校庭に小学生以外の人(家族連れ、中高生など)がいるのを見るので校庭の使い方はどうなっているか疑問に思いました。  
→学校としては、「関係者」とは、児童・保護者・教職員と考えています。該当しない方の使用については控えていただくよう、校庭の入口に看板を立てる、立入禁止のバリケードを置く、職員が声をかけるといった対応をしております。関係機関にもお願いをしています。
- 保護者が関わる行事が多すぎるので減らしてもらいたい。授業参観は年1回、他は運動会、音楽会のメイン行事だけで充分。保護者、先生の負担を減らすべき。通知表の保護者懇談会も年1回かもしくは希望制でいい。  
→ご来校いただく回数をできるかぎり減らすために、複数の行事を抱き合わせで行う等の工夫を、検討していきます。
- 運動会にテントを設置頂きありがとうございます。しかし、他の学年にもテントをお願いしたいです。今年の運動会で、子供の膝がやけどの手前くらいまで日焼けしたので危ないと思います。年々暑くなるので、早めの導入が必要だと思いません。  
→今後、PTA 特別会計より毎年数基ずつ購入していただき、将来的には、全校児童がテントに入ることができるようになっていきます。
- 安全パトロールの事ですが、次の方の家までパトロールに必要な鞆を届けるやり方を変えて頂きたいです。知らない家の場合や、連絡先を家庭により掲載されていない場合もあり、自分の番が終わってから当日中に持っていけないといけないのが、とても負担に感じます。先日、学校を欠席した際に連絡袋を届けるのも廃止になり、とてもいいと思いました。鞆を回すのも廃止にして欲しいです。  
以前も、このような意見を出させて頂きましたが、検討頂いているのか分からないので、また記入させて頂きました。
- PTA 役員との関係ですが、三役をやった家庭は以後の兄弟姉妹関係では中学校も含めて免除出来るように見直しをお願いします。  
→PTA 三役会等で相談し、検討していただきます。
- 学年費用の引き落としの銀行を1つにすることは出来ないのでしょうか、引き落としのお金ももったいないと思います。  
→以前、学校からはJAのみで提案したところ、保護者から選択制の要望があった経緯があります。今後も引き続き、選択制としていきたいと思えます。

## ひらのっ子応援団運営委員会の皆様のご意見

- 「なかなかあいさつが・・・」と思っていましたが、本日この会議に来る時、多くの子が向こうからあいさつをしてくれました。また、仕事柄以前に見知っている子が「前に〇〇学校にいましたよね！」と声をかけてくれました。明るく素直な子が多くてうれしです。「明るく素直でなくてはいけない」ということではありませんが。

その他、いただいたご意見については、すべて全職員で共有し、職員会、教務会、学年会等で検討しております。今後ご意見やご質問などございましたら、遠慮なく学校へお知らせくださるようお願いいたします。よりよい学校運営、児童支援にいかしてまいります。

担当：教務 TEL:0269-22-2097 FAX:0269-22-7597 E-mail hirano@g.nakano-ngn.ed.jp
---